

横浜市南部汚泥資源化センター
下水汚泥燃料化事業
審査結果報告書

平成 24 年 2 月 22 日

横浜市 P F I 事業審査委員会

第1 審査経緯

1 審査委員会の開催

	開催日	審議内容
第1回	平成23年2月16日(水)	1. 実施方針について 2. 要求水準書(案)について 3. モニタリング基本計画(案)について
第2回	平成23年6月13日(月)	1. 特定事業の選定について
第3回	平成23年7月21日(木)	1. 入札説明書について 2. 落札者決定基準について 3. 事業契約書(案)について 4. 基本協定書(案)について 5. 要求水準書について 6. モニタリング基本計画について
第4回	平成23年12月26日(月)	1. 提案書に関するヒアリング
第5回	平成24年2月16日(木)	1. 最優秀提案者の選定

2 審査方法

審査委員会は、平成23年8月2日に公表した落札者決定基準に基づき、性能点及び価格点を合計して総合評価点を算出し、総合評価点が最も高い提案を最優秀提案とすることとして審査を行いました。

(1) 性能点の得点化方法

性能点は、入札参加者からの提案事項に関して、評価項目ごとに評価を行って算出した評価点の合計としました。評価の方法は以下のとおりです。なお、評価点は、小数点第三位を四捨五入し、小数点第二位まで算出することとしました。

ア 定量的な評価が可能な項目

以下の算定式により評価点を算出しました。

$$\text{評価点} = (\text{提案値} \div \text{各提案の最大値}) \times \text{配点}$$

イ 定量的な評価ができない項目

評価の視点に基づき、次の5段階の評価を行い、評価点を算出しました。

評価ランク	判断基準	評価点の算出方法
A	提案内容が特に優れている	配点×1.00
B	AとCの間	配点×0.75
C	提案内容が優れている	配点×0.50
D	CとEの間	配点×0.25
E	要求水準の規定どおり	配点×0.00

(2) 価格点の得点化方法

以下の算定式により得点を付与しました。なお、得点は、小数点第三位を四捨五入し、小数点第二位まで算出することとしました。

価格点 = (最も低い評価価格 ÷ 各入札参加者の評価価格) × 価格点の配点

※評価価格は、入札書（様式 4-1）の「設計に関する業務、建設に関する業務及び管理運営に係る対価」から「燃料化物の購入対価」を控除したものとしました。

(3) 総合評価点の得点化方法

以下の算定式により得点を付与しました。

総合評価点 = 性能点（200点満点） + 価格点（100点満点）

第2 審査結果

本事業では、1 グループ（Nグループ）から提出された提案書を審査委員会において審査し、総合評価点を算出しました。審査の概要及び総合評価点の結果については、以下のとおりです。

1 概要

Nグループの提案は、要求水準を満たした上で、事業計画、設計及び建設、管理運営のすべてにおいて保有する技術やノウハウが活かされた良質なものであり、安定した事業運営が可能と評価できる。

以上により、Nグループを最優秀提案者として選定した。

2 総合評価点の結果

NO.	項目	配点	Nグループ		
1	温室効果ガスの削減量	20	20		
小計①			20		
2	事業計画	マネジメント体制	6	C	3.00
3		代表企業、構成員及び協力会社の実績等	6	C	3.00
4		燃料化物の有効利用業務にあたる者の確実性	10	B	7.50
5		モニタリング	10	C	5.00
6		リスク管理	10	B	7.50
7		地域の活性化	10	D	2.50
8		資金調達計画	7	C	3.50
9		事業収支計画	7	C	3.50
10		設計 及び建設	解体・撤去計画	5	C
11	安定的な運転		16	B	12.00
12	大規模修繕に対する配慮		6	D	1.50
13	省エネルギー対策		4	C	2.00
14	施設の施工実績等		10	C	5.00
15	計画年間処理量(年間受入能力)		6	C	3.00
16	環境への配慮		6	C	3.00
17	施工計画		5	D	1.25
18	施設の早期稼働		2	E	0.00
19	周辺環境への配慮		2	D	0.50
20	建設副産物の扱い	3	C	1.50	
21	管理運営	通常時の体制	14	C	7.00
22		燃料化施設における危機管理	6	B	4.50
23		有効利用業務における危機管理	8	B	6.00
24		保全・保守点検・修繕計画	10	B	7.50
25		燃料化物の安全管理	4	B	3.00
26		環境への配慮	3	D	0.75
27		副産物の減量	2	D	0.50
28		見学者への対応	2	C	1.00
小計②			98.00		
A 性能点(小計①+小計②)		200	118.00		
入札価格1(設計に関する業務、建設に関する業務及び管理運営に係る対価)			14,229,415,080円		
入札価格2(燃料化物の購入対価)			143,160,000円		
評価価格=入札価格1-入札価格2			14,086,255,080円		
B 価格点		100	100.00		
総合評価点(A+B)		300	218.00		